

新潟県

公民館だより

6

June 2022

No.819



TOPICS



下公連 各市町村からの情報交換

令和4年4月28日(木)新発田市生涯学習センターにおいて、下越地区10市町村の中央公民館長及び事務局を担当する下越教育事務所の所長並びに社会教育課職員が参加して第1回代議員会が開催されました。役員改選が行われ、会長に佐久間伸一、胎内市中央公民館長、副会長に風間章五郎市

令和4年度
下越地区公民館連絡協議会
第1回代議員会の開催



中公連 恋塚館長の講和

令和4年5月13日(金)長岡地域振興局において、中越地区15市町村の中央公民館長並びに6名の主事及び事務局

令和4年度
中越地区公民館連絡協議会
第1回代議員会の開催

公民館長が選出されました。議案審議後の情報交換会では、各市町村から今年度の公民館活動について紹介が行われ、有意義な会となりました。

局を担当する中越教育事務社会教育課職員が参加して第1回代議員会が開催されました。役員改選が行われ、会長に久保田千昭、小千谷市中央公民館長、副会長に波塚一朗、加茂市公民館長及び内山純一、津南町公民館長が選出されました。議案審議後の講和では、恋塚忠男、三条市中央公民館長から「三条市の生涯学習について」について画面を使った紹介が行われ、質問が多く出され活発な話し合いが行われました。

第72回新潟県公民館大会を
Web形式で開催

新型コロナウイルス感染症の感染リスクが払拭できない状況を配慮して、今年度も公民館大会はWeb形式で半日日程の開催になります。

日時：令和4年7月22日(金)
午後2時開催

会場：新潟市江南区文化会館
(Web開催のため各市町村の公民館等で視聴してもらいます。新潟市内在住者は会場への参集も可能です。)

講演会：講師／南信乃介氏
沖縄県那覇市繁多川公民館館長(6ページで紹介)

参加費：無料

参加者は市町村ごとに取
りまとめてまいります。

特集

新潟県公民館連合会の重点事項、事業計画

令和4年度第1回理事会・評議員会での協議内容、決定事項の報告

令和4年度
第1回理事会・評議員会の開催

令和4年5月20日(金)新潟市中央公民館において午前中に令和4年度第1回理事会を、午後に第1回評議員会を開催しました。評議員会は書面協議が続いていましたが3年ぶりに対面で開催しました。

報告と協議の内容は次のとおりです。

〈報告事項〉

- (1) 役員・組織編制について
- (2) 令和3年度会務報告

〈協議〉

- (1) 令和3年度会計決算について
 - (2) 令和4年度活動の基本方針、事業計画(案)について
 - (3) 令和4年度会計予算(案)について
 - (4) 第72回新潟県公民館大会(新潟市大会)について
 - (5) 第73回新潟県公民館大会(村上市大会)の開催について
 - (6) 関係機関、各種団体との連携事業・運動等の協力について
 - (7) 今後の県公民館連合会について
- ア 県社会教育連絡協議会との関係(県大会の共同開催など)について

イ 県公連の役割や加入しているメリットなど

第2回理事会を6月29日(水)に予定しています。県公民館大会の準備と併せて今後の県公連の課題や在り方について協議する予定です。

重点事業

1 関係組織との連携強化

- (1) 関係組織との連携強化を図る
- (2) 全国公民館連合会研修等諸事業への参加・協力

- (2) 関東甲信越静公民館連絡協議会との連携、本大会の運営協力
- (3) 新潟県社会教育団体懇話会との連携

- (4) 新潟県社会教育行政機関・団体等との連携、事業への参加・協力
- 2 職員の資質向上を図る研修事業の実施

- (1) 上・中・下越地区公連・新潟市研修会の共催及び県立生涯学習推進センターの研修事業への参加により、効率的な研修を推進し、職員の専門的知識・技能の向上を図る。
- (2) 上・中・下越公連・新潟市の職員、公運審委員等の研修の実施
- (2) 公民館長、職員の専門性・資質向上研修の実施

- (3) 県立生涯学習推進センターの研修事業への積極的な参加

- (4) 全国公民館セミナー研修会へ県内公民館職員の参加推薦

- (5) 研修資料の作成・提供

3 情報収集の充実、提供

- (1) 多様な学習機会の提供・開発に関する情報の相互交換により、公民館事業の活性化に努める。

- (2) 新潟県公民館だよりの販売促進と紙面内容のさらなる充実

- (2) 全公連の情報を得ながら、関ブロ公連、地区公連との情報交換の促進

- (3) 研修資料等の作成・提供
- (3) ホームページの充実

- ① 発行済み(前年度まで)の新潟県公民館月報のデータをホームページに掲載
- ② 適切な情報更新

- 役員・組織・規約、地区事業紹介、各種大会等計画・参加申込み等公民館名鑑、実践事例集の公開
- 4 主催事業、関係事業の実施と支援

- (1) 県公民館大会の開催、関東甲信越静・全国公民館大会開催協力、各地区公連研修会の開催と支援
- 5 本会運営上の財政基盤の見直し
- (1) 新潟県市長会、町村会及び全国

- (2) 公民館連合会への援助・要望負担金見直し検討委員会の活動継続



理事会
久保田会長あいさつ



評議員会
小川県生涯学習推進課長来賓あいさつ

事業計画

1 役員会

- (1) 評議員会……年2回
- ① 5月20日(金) 新潟市
- ② 2月10日(金)(令和5年) 新潟市
- (2) 理事会……年3回
- ① 5月20日(金) 新潟市
- ② 6月29日(水)(13:30) 新潟市

- (4) (3) (2) (1) **4** (3) (2) (1) **3** (2) (1) **2** (4) (3) ③
- 2月10日(金)(令和5年) 新潟市
監事会………5月11日(水) 新潟市
正副会長会…必要に応じて
専門委員会
公民館だより編集委員会
………年1回(2月)
委員は各地区から選出の8名で
構成(リモート開催予定)
負担金・事業見直し検討委員会
………年1回
委員は理事9名で構成
① 未定 新潟市
上部組織連絡会議・研修会
全国公民館連合会総会…年1回
会長、事務局長出席
関東甲信越静公民館連絡協議会
理事会………年2回
会長、事務局長出席
関東甲信越静公民館連絡協議会
理事研修会………年1回
会長、事務局長出席
大会、研修会、講習会への参加
地区公民館大会、研修会
く上・中・下越・新潟市
ブロック別実施
第72回新潟県公民館大会
令和4年7月22日(金)
新潟市江南区文化会館
県立生涯学習推進センター事業・
研修会
(以下上部団体研修)
第44回全国公民館研究集会
第62回関東甲信越静公民館研究
大会茨城大会
令和4年10月27日(木)～29日(金)

- (1) **6** (4) (3) (2) (1) **5** ③ (2) (1) (7) (6) (5)
- 茨城県水戸市
全国公民館連合会 第11回定時
総会
令和4年6月8日
国立オリンピック記念青少年総合
センター
第34回公民館全国セミナーへの参加
令和5年1月
国立オリンピック記念青少年総合
センター
関東甲信越静公民館連絡協議会
(日は未定)
理事会
① 令和4年5月27日(金)
茨城県水戸市 書面協議に変更
② 令和4年8月18日(木)
理事会・研修会
イオンコンパス東京八重洲
③ 令和5年1月
長野県
資料、刊行物の発行・斡旋
新潟県公民館だよりの発行
818号～823号
公民館関係資料の発行
月刊公民館の販売事務に協力
公民館総合補償制度加入事務に
協力
社会教育、公民館関係刊行物の
紹介と斡旋
**社会教育機関・団体との連携事業
運動**
新潟県教育庁生涯学習推進課及
び各教育事務所社会教育課、新
潟県立生涯学習推進センターの事
業に協力

- (14) (13) (12) (11) (10) (9) (8) (7) (6) (5) (4) (3) (2)
- 新潟県社会教育団体懇話会の事
業に協力
新潟県生涯学習協会の事業に協力
新潟県立図書館協議会の事業に
協力
新潟県明るい選挙推進協議会の
事業に協力
健康づくり県民運動に協力
社会を明るくする運動に協力
新潟県青少年健全育成県民会議
の運動に協力
人権擁護運動に協力
新潟県読書推進運動協議会の事
業に協力
新潟県社会福祉協議会の事業に
協力
新潟県租税教育推進協議会の事
業に協力
新潟県同和教育推進協議会の事
業に協力
* 委員委嘱団体(一)内は担当役員
* 委員委嘱団体(一)内は担当役員
特別委嘱
新潟県社会教育委員 (市橋)
新潟県高齢者大学運営委員 (五井)
大会来賓
新潟県社会教育研究大会 (久保田)
新潟県民福祉大会 (久保田)
新潟県ふるさとづくり大会 (渡部)
(一)内に記名がないところは原則事務
局長が担当

公民館総合補償制度

公益社団法人 全国公民館連合会

この制度は公益社団法人全国公民館連合会の団体制度です。市町村の公民館および自治公民館、また公民館に準ずるものとして全公連が加入を認めたその他の施設等は名称を問わずご加入いただけます。

3つの補償で公民館活動をサポートします。

1. 行事傷害補償

全公連見舞金制度
+ 災害補償保険(公民館災害
補償特約、熱中症危険補償特約)

2. 賠償責任補償

賠償責任保険(施設所有
管理者特約、昇降機特約)

3. 職員災害補償

全公連見舞金制度
+ 普通傷害保険(就業中のみの
危険補償特約)

補償範囲や対象者が広い制度です。

年1回の手続きで安心です。

掛金には割引制度もあります。

*このご案内は、本制度の概要を説明したものです。詳細については取扱代理店または引受保険会社までお問い合わせください。

■取扱代理店
(お問い合わせ・
資料請求先)

エコ総合補償サービス株式会社

TEL: 0120-636-717 (通話料無料)

〒101-0047 東京都千代田区内神田2-6-9

FAX: 0120-226-916 (通話料無料)

(受付時間: 9:15から17:00まで)

■引受保険会社

損害保険ジャパン株式会社

営業開発部第三課

〒160-8338 東京都新宿区西新宿1-26-1 TEL 03-3349-3820 (受付時間: 9:00から17:00まで)



(SJNK19-12507) 2020年1月15日作成 [2001K-40]



ひろば

「コロナ禍での公民館活動」

十日町市^{とびたり}飛渡公民館 山田 君枝



飛渡公民館は十日町市中心地区（国道117）から車で約20分位南魚沼市浦佐地域（国道17）に向かって移動したところにあります。14集落、人口約460人の地域です。春は鳥の声が響き、夏は山々に緑が茂り、秋は米収穫のトラクターの音が聞こえ、冬は3メートルを超える豪雪となる大自然に恵まれた地域です。

ここ2年間はコロナ禍で感染予防対策をとりながらもwithコロナの中でどのように地域の方と接することができるか？模索してきました。（また、継続中ですが…）少しでもコロナ禍での活動を紹介したいと思います。

1、中学生以上の地域住民に地域自治組織振興会と合同アンケート調査を実施（令和2年

10月回答率56.4%）
そこから見てきたこと…住民の意見として公民館は情報の収集・発信が大切で地区の活動のために絶対必要！コロナ禍だけでなく文化祭、研修会などやりたい！地域の交流の場が欲しい！などの多数意見がありました。

2、「出張型公民館活動」の開催
アンケートから「コロナ禍ではあるがリモートでは味わえない交流をしたい」ということがわかったので地区内集会所（八か所）を回って参加者収集型から出張型にしました。地域文化祭に向けて親子でものづくり体験、いらなくなった浴衣で布ぞうりづくり、もしものための防災食作り、パズルピックで日本チームが活躍したボッチャ体験教室など、少人数で

も回数を重ねました。全国的にコロナ禍で気持ちが沈んでしまったり、高齢化率も進み年々自殺率も増えてきていますが、活動を続けていくなかで、参加者同士が会うとマスクで表情は見えなくても目元に笑顔が出ているのがわかりました。「また企画してほしい!!」と声を頂いた時、それが一番開催してよかったと思うことです。まさに「笑う門には福来る」ですね。

3、「地域文集わらばし50号発行」
当公民館が1年に1回発行する地域文集があります。原稿が集まらず、継続かどうか毎年模索してありました。地域アンケートには「執筆は出来ないが発行すれば読む」という意見がかなりあり、1年間、公民館行事等に参加した方々に声がけして、



今年も無事一冊の文集ができあがりました。完成してみれば10歳〜88歳までの老若男女の方から原稿を頂き、スマホで何でも伝えられる時代ですが、「久しぶりに漢字を書いて勉強になった」などの声。たまには書くことも大切なですね。

まだまだ普通の生活はできないですが「集う、学ぶ、結ぶ」の公民館理念に沿うよう活動をこれからも考えたいと思います。

村上ハマナス日本語教室 (村上市)



2019年4月に開講し、日本語が分からず困っている日本語を母語としない人たちに、分かりやすく日本語を覚えてほしいという同じ気持ちを持つボランティアスタッフが集まった団体です。教室は、それぞれの学習者



に寄り添いながら、レベルや要望に合わせて授業を進めています。学習提供者である私たちも、何気なく使っている日本語の難しさや美しさを、授業を通じて改めて感じています。

開講以来、中国・メキシコ・ベトナム・カメルーン・フィリピン・ブラジルなど、多くの学習者の方が毎週日曜日の午後と月曜日の午前に楽しく日本語を学んでいます。

教室は日本語授業だけではなく

く楽しいイベントも開催し、学習者による母国の料理教室、日本料理と一緒に作ったり、学習者による日本語スピーチ発表会や、母国を紹介してもらうプレゼンを開催するなどしています。また、日本文化を知っていただくために、茶道教室、書道教室など実施しました。今後は、華道教室、禅体験なども企画しています。

国際交流の場でもありますので、多くの方々に遊びにきてい



ただきたいです。
(代表 渡辺尚子記)

実践記録シリーズ

出雲崎町公民館講座

出雲崎中央公民館

当町の公民館講座は、町民の学習意欲の向上、生涯学習の推進を図る事を目的として実施しています。講座は、主に小学生・中学生向けの「青少年教育講座」と町民向けの「一般成人教育」に分かれています。令和3年度の公民館講座の中で、一部抜粋したものを紹介します。

青少年教育講座

●出雲崎ッズ

小学生向けの講座であり、レクリエーション、体験型の学習を通して、積極性、社交性を身につけることを目的に開催しています。「出雲崎」と「キッズ」を繋げて、「出雲崎ッズ」となっております。新型コ



出雲崎ッズ

ロナウイルス感染症が拡大する前は、博物館や水族館等の県内の施設への見学や他市町村の児童との交流、コロナ禍であった令和3年度は、居場所づくり

の一環として、町内の大学生を講師に招き、小学生の学習サポートの教室を実施しました。

●キッズダンススクール

「キッズダンススクール」は、ダンスを楽しみながら、リズム感や表現力、コミュニケーション能力を養うことを目的としています。令和3年度からの新規教室で、計9回行いました。高校生の講師を迎え、子どもたちは、講師のダンスをまねるように踊っていました。また、講座時に、前方に自分のダンスを確認するための大きな鏡を置いており、入念にダンスを研究している姿が見られました。最後の教室では、全員で揃って踊っており、笑顔で踊りきっていたのが、印象的でした。



キッズダンススクール

一般成人教育

●出雲崎総合大学

令和3年度は10講座行い、開講式兼初回講座では、新公民館長から、「さよならのない別れ」と題し、熱のこもったお話をいただきました。他にも長岡技術科学大学の名誉教授の「カーボンニュートラルな脱炭素社会」等、様々な分野の講師から講義いただいております。受講生からは「少しずつ知識が入ってありがたい」「まだまだ学びたい」という声があり、今年度も引き続き開講しています。

●フラワーアレンジメント教室

当町には、花屋がなく、町外に出なければ花に触れる機会がないという町民の声が多数あり、開催しています。令和3年度は、教室を3回行いました。日本ブரிサード協会に認定されている講師を招き、壁掛けスワッグや生け花を作成しました。それぞれ少しずつ違う作品となり、お互いの作品を鑑賞し、自分に足りない部分の研究や意見交換を行っていました。また、11月に実施した町民の作品を展示する場の「生涯学習フェスティバル」にも出展しました。

おわりに

当町でも新型コロナウイルス感染症の影響で、中止・延期になった講座は数多くあります。新型コロナウイルス感染症を理由に中止・延期するのではなく、対策を講じながらも、町民に楽しんでいただけの講座を企画・実施していきたいです。



フラワーアレンジメント教室



出雲崎総合大学

素顔拝見



田上町地域学習センター

小杉 由季さん

昨年3月に公民館の図書機能と学習スペース、会議室、調理室を備えオープンした「田上町地域学習センター」の小杉由季さんをご紹介します。

小杉さんは、貸出業務は勿論のこと、町民に読書への興味を持ってもらえるよう、本の展示コーナーの作成や図書館イベントの企画、広報紙の発行、読書にかかわるイ

ベントの実施など、さまざまな業務を担当しています。学習センターには、いろいろな住民がやって来ます。小杉さんと、やりとりをするうちに少しずつ変化していき、さらには読書や本に興味を示して、笑顔になる光景があり、同じ仲間として、私も小杉さんに負けてられない気持ちになります。

今後も持ち前のガッツで、多くの町民に愛される地域学習センターをつくって欲しいです。

〔田上町教育委員会 局長補佐

諸橋 弘樹 記〕

インフォメーション

新潟県公民館大会講演会の講師と著書の紹介

7月22日(金)に新潟市江南区文化会館で第72回公民館大会がオンライン形式で開催されます。講演の講師をされる那覇市繁多川公民館長の南 信乃介 氏が執筆された「公民館のしあさって」を最近手に入れました。南さんは「月刊 公民館」の2020年4月号から24回連載の「エジプトに公民館をつくろう！」(10人を超える執筆者)にも中心となってかわられた方です。



この本の帯のキャッチコピーに「公民館ってどんなところか巡って見たら本じゃ足りないぐらい面白かった。」とありますが、繁多川公民館スタッフの姿や地域とのかかわりが生き生きと描かれています。特に学校では目立たない生徒や非行気味の生徒が公民館活動を通して元気を取り戻し、高校の教頭先生から「公民館では何をしたのですか。向こうから挨拶をしてきました。」と驚きと感謝の電話があったことなど、公民館や地域のパワーを感じさせられました。青少年世代と公民館がどのようにかわっていくのかのヒントをこの本にも増して、今回の講演でもいただけるのではないのでしょうか。

また、「エジプトに公民館をつくろう！」の話では、社会教育や公民館がなぜ必要なのか、その持っている潜在能力などを感じさせてもらいました。エジプトで公民館をつくるときに日本の「つどう・まなぶ・つなぐ(全国的にはむすぶ)」に加えて、協力・実現」をコンセプトにしたそうです。確かに協力・実現はどの社会でも大切ですね。公民館にかかわる一人として元気をもらえる本です。私は公民館大会での講演会を楽しみにしています。(新潟県公民館連合会事務局 五井 勇二)

編集後記

外国人のツアー客の受け入れが始まり、本格的な「ウィズコロナ時代」なのかと感じています。公民館連合会関係の会合は、5月の関東甲信越ブロックの理事会は書面形式・10月の研究大会はオンライン、6月の全国の定時総会は対面、7月の新潟県公民館大会はオンライン、中には対面とオンラインのハイブリッドもあり様々です。各市町村や各公民館の取組も迷いながら進めておられることと思います。この迷いの中から、斬新なアイデアが生まれ、新たな発展につながることを願っています。

(五井)

サマージャンボ

7億円

1等前後賞合わせて7億円
1等5億円、前後賞各1億円

3千万円

1等3,000万円

当せんの子ヤンズ広がる!

PCやスマホでネット購入!

宝くじ公式サイト

<https://www.takarakuji-official.jp/>

7月5日(火)同時発売

発売期間/7月5日(火)~8月5日(金) 抽せん日/8月17日(水)

各1枚 300円

この宝くじの収益金は、市町村の明るく住みよいまちづくりに使われます。

2022年市町村振興宝くじ
公益財団法人 新潟県市町村振興協会